

「労働者協同組合法」
法制化記念フォーラム

「労働者協同組合法」制定
2022年新しい働き方が始まります

協同労働という働き方が 地域を変える！社会を変える！

持続可能な地域社会の実現に向けて
労働者協同組合法を活用して
地域づくりを仕事にしませんか！



日程

令和3年 **7月20日** (火)

時間

13：30～16：00

講演

「労働者協同組合法と協同労働の可能性」

田中羊子氏

〔ワーカーズコープセンター事業団理事長〕

パネルディスカッション

「協同労働を地域づくりに活かすために」

- ・越前自立支援協会 一陽
- ・菅浜わくわく協働体
- ・福井市議会議員
- ・ワーカーズコープ福井事業所

コーディネーター

田嶋康利氏

〔日本労働者協同組合(ワーカーズコープ)連合会専務理事〕

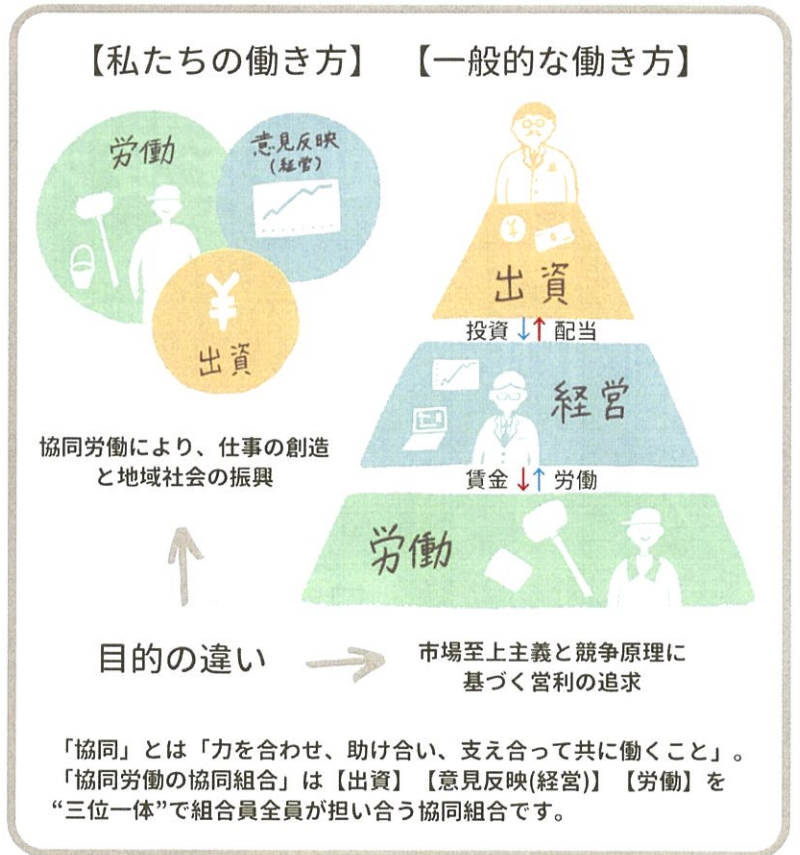
参加費無料
(オンライン開催)
WEB参加受付窓口



主催：福井協同労働推進ネットワーク準備会
共催：日本労働者協同組合(ワーカーズコープ)連合会、日本社会連帯機構
後援：福井県、福井市、越前市、福井県協同組合連絡会
福井県地方自治研究センター、NPO法人のっぽえちぜん(越前市NPO中間支援組織)

労働者協同組合とは

雇われるのではなく、働く人がみんなで出資し、一人一人の意見を反映して運営を行い、よい仕事や地域づくりを目指して共に働く協同労働の協同組合。



パネリストの紹介

【越前自立支援協会 一陽】

働く仲間と市民有志らによって2005年秋に創設されました。以来ディーセントワーク理念を組織運営の柱に据えつつ、社会的養護業界のファーストペンギンとして挑戦的な活動を展開しています。

【菅浜わくわく協働体】

活力ある地域づくりのために、2019年8月に地域の有志により発足。ハーブ園の造成や炭焼きの復活、「だれでもウェルカム食堂」をするなど、菅浜地区の区民が一体となり地区を盛り上げる活動に取り組んでいます。

【ワーカーズコープ福井事業所】

1999年介護老人保健施設の清掃から始まり、2008年から福井市の学童運営に携わる。現在は13学童を運営。地域で子供の成長を見守ることを目的に、組合員同士や地域の方との話し合いを大切に活動しています。

【ご予約・お問い合わせ】

[URL] https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_H5Hv7RCeT3uB_UyP1BGa_g

※表のQRコードからも申込みフォームに入れます

ワーカーズコープ福井事業所 福井市加茂河原2-10-16

TEL : 0776-36-8381 FAX : 0776-43-1744 mail : fukui@roukyou.gr.jp

..... 協同労働の働き方「労働者協同組合法」が成立しました

雇われるのではなく、働く人がみんなで出資し、一人ひとりの意見を反映して運営を行い、よい仕事や地域づくりをめざして共に働くワーカーズコープ（労働者協同組合）。「ないならつくっちゃえ」「自分たちで決められる」「安心して自分を出せる」。一人ひとりが主人公となり、利用者や住民と手をつなぎ、互いの力を生かし合う「協同労働」の働き方が、この困難な時代に本当に必要との認識が広がり、昨年12月4日、コロナ禍で全会一致で「労働者協同組合法」が成立しました。3人よれば届出だけで、誰もがワーカーズコープを設立できる時代の始まり。労働者協同組合法を活用し、力をあわせて仕事をおこし、こうありたいと願う暮らしや地域を一緒に作りませんか。



子ども食堂や居場所づくり、子どもの未来のために地域づくりを仕事にしたいという願い。

エッセンシャルワークの社会的な価値を高め、働く環境を充実させたいという願い。

第一次産業やものづくりなど、価値ある仕事を次世代に継承したいという願い。

環境や自然を大切に、持続可能な未来をつくりたいという若者たちの願い。

生活の困難や失業の中、自分を生かせる仕事や支え合う居場所がほしいという切実な願い。

みなさんの暮らしと仕事、地域への願いを協同労働で一緒に実現しませんか。

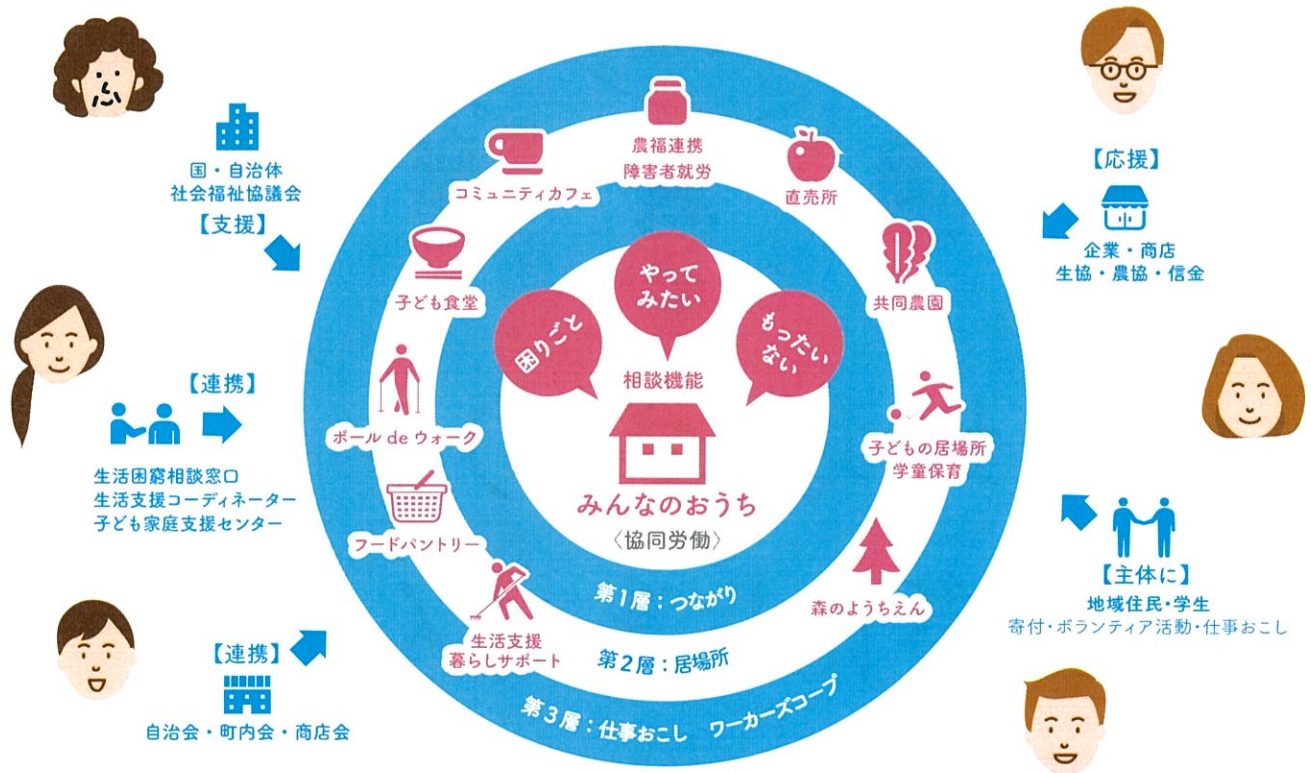
日本労働者協同組合（ワーカーズコープ）連合会・センター事業団 電話 03-6907-8030 Fax 03-6907-8031

労働者協同組合法の目的（第一条）

「この法律は、各人が生活との調和を保ちつつその意欲及び能力に応じて就労する機会が必ずしも十分に確保されていない現状等を踏まえ、組合員が出資し、それぞれの意見を反映して組合の事業が行われ、及び組合員自らが事業に従事することを基本原理とする組織に関し、設立、管理その他必要な事項を定めること等により、多様な就労の機会を創出することを促進するとともに、当該組織を通じて地域における多様な需要に応じた事業が行われることを促進し、もって持続可能で活力ある地域社会の実現に資することを目的とする。」

あなたの地域に「みんなのおうち」をつくりませんか

コロナ禍で、失業や生活の困窮・孤立する人々が増えている中で、命を守り支え合う仕事と居場所が求められています。身近な地域で気軽に相談ができ、安心できる居場所。そして「困りごと」や「やってみたい」、「もったいない（空き家や休耕地など）」を持ち寄って、一人ひとりの願いを大切に受け取り合い、協同労働を生かして、仕事おこしの種を力をあわせて実らせていく「みんなのおうち」を、一緒につくりませんか。



みんなのおうちはどうしたらできるの？

「こんなこと、あんなことしたい」をみんなで話し合う
「まちづくり講座」の開催から！

お問合せください！

